

この度はIPボリュームコントロールユニットをお買い求め頂きありがとうございます。ご使用前にこの説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。また、お読みになった後もいつもご覧頂けるように大切に保管してください。

■製品概要

本機は、EAIタイプで、デジタルミキサーにIP接続してチャンネル毎の音量調整がアナログボリュームに近い感覚で外部操作できます。

■付属品をご確認ください。

取扱説明書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1部
ACアダプタ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1個
取付ねじ(M5×15mm)・・・・・・・・・・・・・・・・・・4本
平座金(5×12×1mm)・・・・・・・・・・・・・・・・・・4枚

■免責について

弊社はいかなる場合でも以下に関して一切の責任を負わないものとします。

- ① 本商品に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
- ② お客様の誤使用や不注意による障害または本商品の破損など不便・損害・被害
- ③ お客様による本商品の分解、修理または改造が行われた場合、それに起因するかどうかにかかわらず、発生した一切の故障または不具合
- ④ 本商品の故障・不具合および設定・設置の誤りを含む何らかの理由または原因により、使用できないことで被る不便・損害・被害
- ⑤ 取付方法の不備など、本商品の不良によるもの以外の事故に対する不便・損害・被害
- ⑥ シリアルコマンド変換を組み込んだシステムは、一定の確率で誤動作や故障が生じる場合があります。

■安全上の注意

この取扱説明書の表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。次のことを必ずお守りください。表示内容を見誤って誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、以下のような表示で区分し、説明しています。

	警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容である事を示します。
	注意	誤った取り扱いをすると、人が怪我をしたり物的な損害を負う可能性が想定される内容である事を示します。

⚠ 警告

■本製品の分解、改造、修理を絶対にしないでください。

感電の原因となることがあります。内部の点検や清掃・修理・調整はお買い求めの販売店にお問合せください。

■水分や湿気が多い場所や、漏電・漏水の危険がある場所では、本製品を使用しないでください。

故障の原因になります。

⚠ 注意

■振動する場所、不安定な場所に設置しないでください。

故障の原因になります。また、転倒したり、落下して、けがの原因になります。

■温度や湿度の高い場所、ほこりや油煙の多い所では使用しないでください。

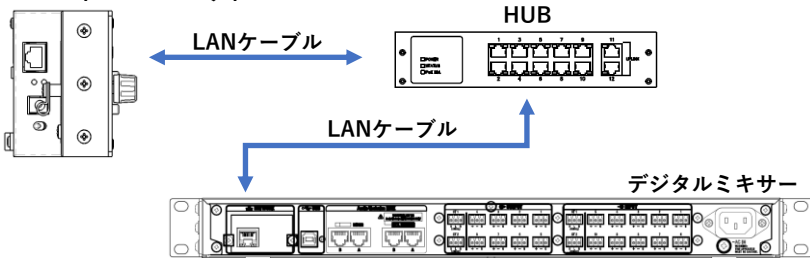
直射日光の当たる場所や熱器具の近く、加湿器の近く、ほこりや油煙の多い場所などには設置しないでください。故障の原因になることがあります。本機をご使用の際は、本機の使用温度範囲をお守りください。

この装置は、クラスA機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

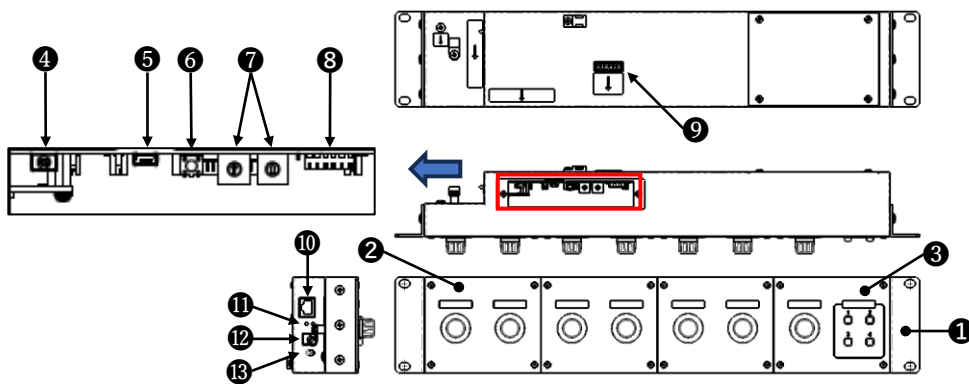
VCCI-A

接続例

IPボリュームコントロールユニット



注意)デジタルミキサー、HUBが動作できる状態でIPボリューム本体の電源を立ち上げて下さい。



① メインCPUシャーシモジュール

IPボリュームコントロールユニット本体を表します。

② LEDボリュームモジュール

音量調整LEDボリュームです。

③ LEDボリューム・プリセットモジュール

音量調整・プリセット選択スイッチです。

④ 書込みスイッチ

ファームウェアの書き換え時に使用します。

⑤ 設定用USBコネクタ

設定・ファームウェアの書き換え時に使用します。

⑥ リセットスイッチ

接続機器を変更した時に使用します。

⑦ 設定用スイッチ1,2

接続機器の選定、設定ができます。

⑧ 設定用スイッチ3

機能有り/無しの設定ができます。

⑨ 外部接続端子コネクタ【拡張用】

(コネクタ式端子台6ピン)

⑩ LAN接続端子コネクタ

(RJ-45)

⑪ 状態表示部

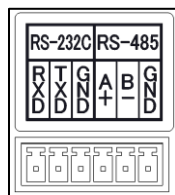
電源、通信状態を表示します。

⑫ DC5V電源コネクタ

ACアダプタと接続します。

⑬ 電源スイッチ

【外部接続端子コネクタ使用】(拡張用)



端子番号		信号名
1	RS-232C	RXD(受信データ)
2		TXD(送信データ)
3		GND(信号グランド)
4	RS-485	A+(データ+)
5		B-(データ-)
6		GND(信号グランド)

■設定方法

【設定用スイッチ 1】

接続機器設定

設定用SW1	接続機器
0	ATDM-0604a
1	ATDM-1012
2	EX-1280C
3	P-300

【設定用スイッチ 2】

スリープモード時のLED表示設定

設定用SW2	LED表示
0	最小表示
9	中間表示
F	最大表示

【設定用スイッチ 3】

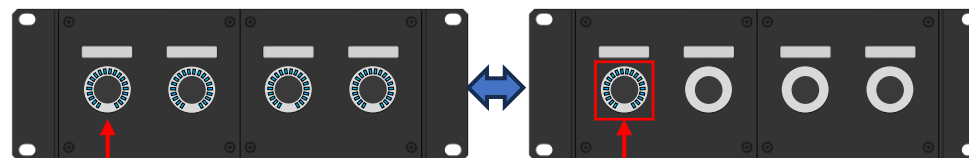
各種設定

設定用SW3	設定内容	OFF	ON
1	プリセット有/無	無し	有り
2	ボリュームCH選択	1~4CH	1~8CH
3	1~4CH データリード設定	データリード無し	データリード有り ※
4	5~8CH データリード設定	データリード無し	データリード有り ※
5	テストモード	OFF	ON

※P300対象外

■スリープ機能

機器未接続等の待機状態表示に手動で切り替えます。



スリープ機能スイッチ

左端ボリュームノブの長押しでON/OFFを切り替え

スリープモード時

左端ボリュームLEDのみ点灯(他のボリュームLEDは消灯)

■各設定アプリについて

本機は、各設定アプリにて設定を行います。当社ホームページURL
https://www.canare.co.jp/products/panels_and_patchbays/index.php?tid=5_033_2
よりダウンロードできます。Window10/11にて動作確認をしております。

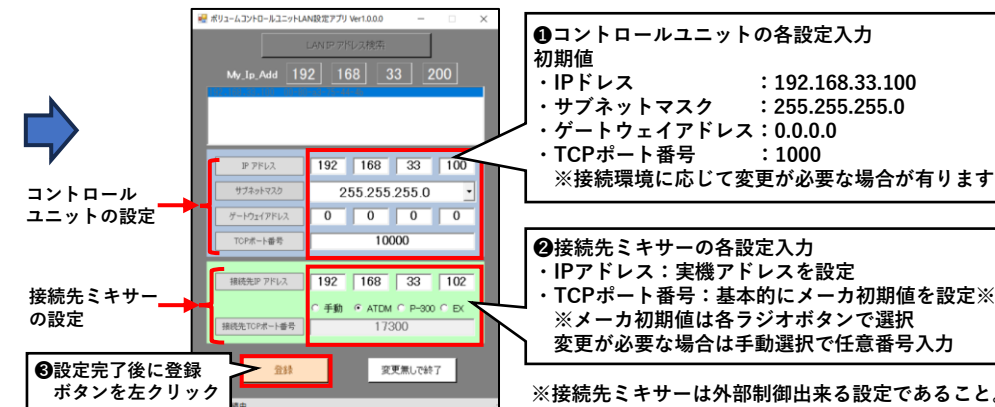
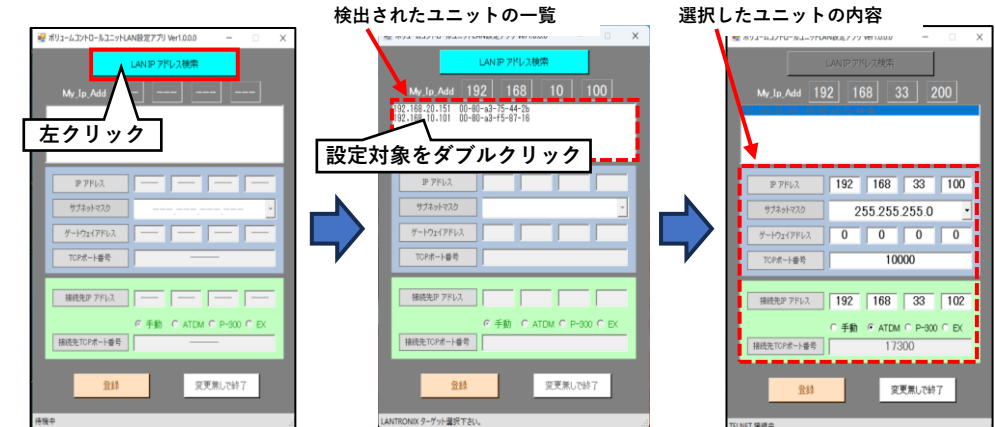


■LAN設定アプリについて

設定方法

LAN設定アプリにて接続機器（コントロールユニット・接続先ミキサー）のIP設定をしてください。

- ① コントロールユニットの電源をONにして、設定用PCとLAN接続してから設定用PCでLAN設定アプリを起動します。
- ② LAN設定アプリの「LAN IPアドレス検索」で、接続されたコントロールユニットを検出します。(同ネットワークに複数のコントロールユニットが接続されている場合は全て検出表示されます)
- ③ 設定対象のコントロールユニットを選択し、設定値 (IPアドレス・サブネットマスク・ゲートウェイ・TCPポート番号) を入力します。
- ④ 接続先ミキサーの設定値 (接続先IPアドレス・接続先TCPポート番号) を入力します。
- ⑤ 登録ボタンで設定データを書き込みます。



注意事項

- ① 設定PCのIPアドレス
 - ② 検出されたユニットのIPアドレス
- ①と②がサブネット範囲外の場合、設定対象を選択すると右図のポップアップ表示が出ます。
- 「インターネットプロトコル画面」ボタンをクリックすると、設定PCのネットワーク接続画面が開きます。OKボタンでポップアップ表示を閉じることができます。
- 設定PCのIPアドレスをコントロールユニットと通信できるように変更してください。※サブネットマスクは24bitマスクに設定

■設定アプリについて

設定方法

- ① コントロールユニットの電源をONにしてUSBケーブルでPCと接続します。接続するとご使用のPCがUSBシリアル変換デバイスドライバの認識を始めます。もし認識に失敗した場合は、USBシリアル変換デバイスドライバを当社ホームページよりダウンロードし、インストールしてから再度USBケーブルの抜き差しをしてください。
- ② IPボリュームコントロールユニット各設定アプリ.exeをダブルクリックし起動してください。
- ③ 設定用のUSB通信ポート設定を行ってください。各USBポート番号確認は、デバイスマネージャーで確認できます。



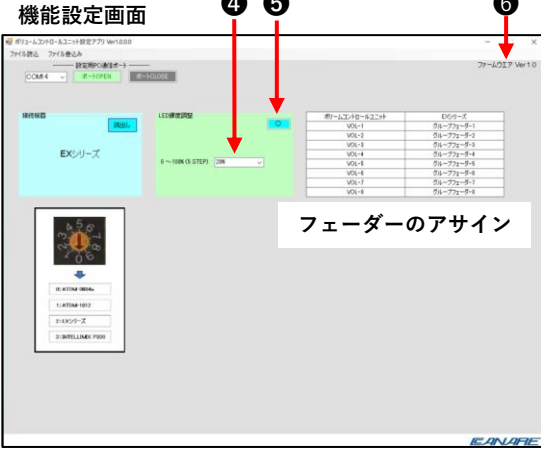
■設定アプリ設定内容



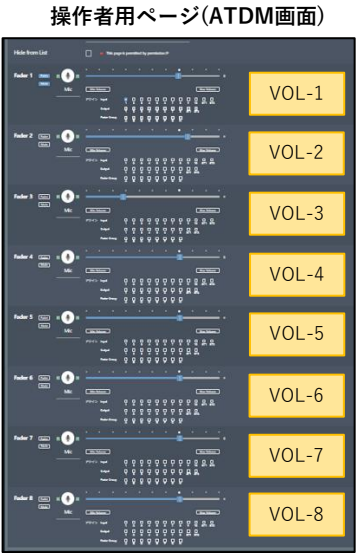
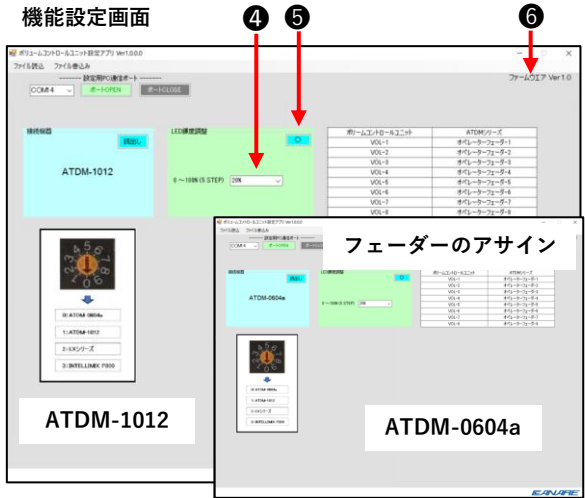
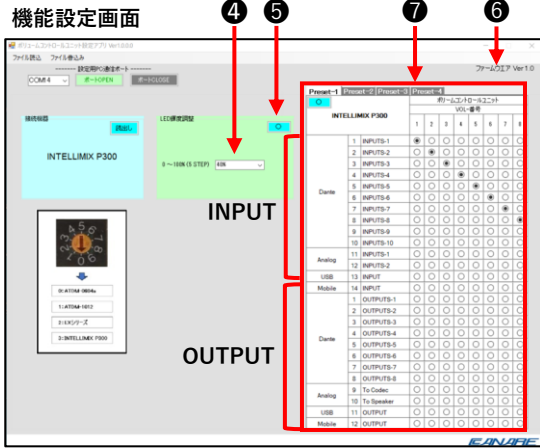
- 【ATDMシリーズ】
※設定スイッチ1
SW1⇒”0”(ATDM-0604a)
SW1⇒”1”(ATDM-1012)
- COM番号の選択
 - 通信ポート設定
 - 接続機器読み出し
 - LED輝度選択
 - LED輝度設定
 - ファームウェアのVer表示
 - フェーダーのアサイン設定
 - プリセット選択



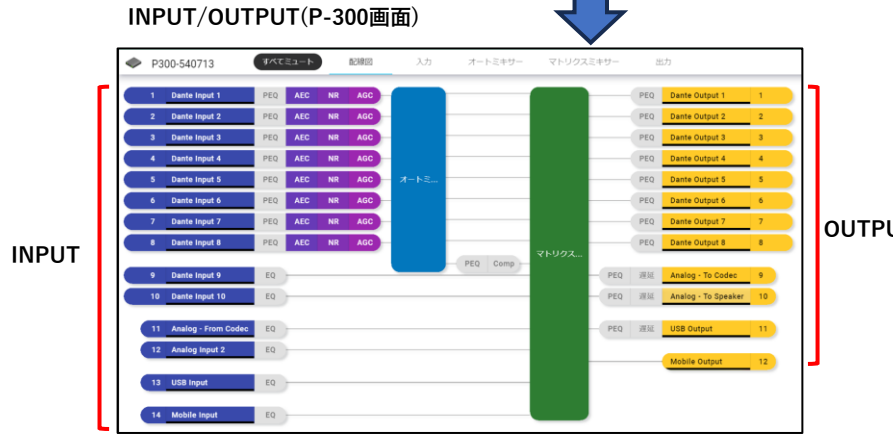
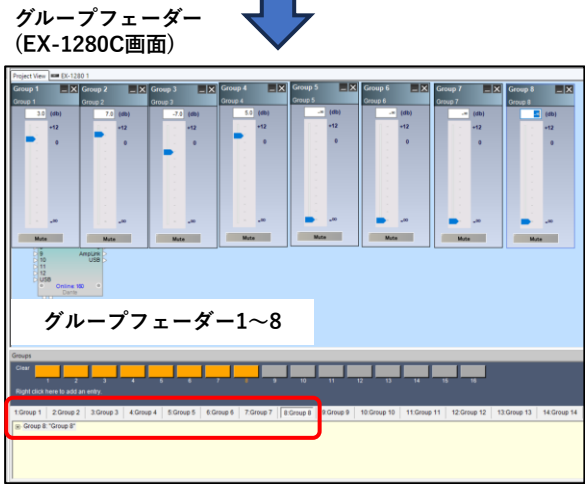
- 【EXシリーズ】
※設定スイッチ1
SW1⇒”2”
- LED輝度選択
 - LED輝度設定
 - ファームウェアのVer表示
 - フェーダーのアサイン設定



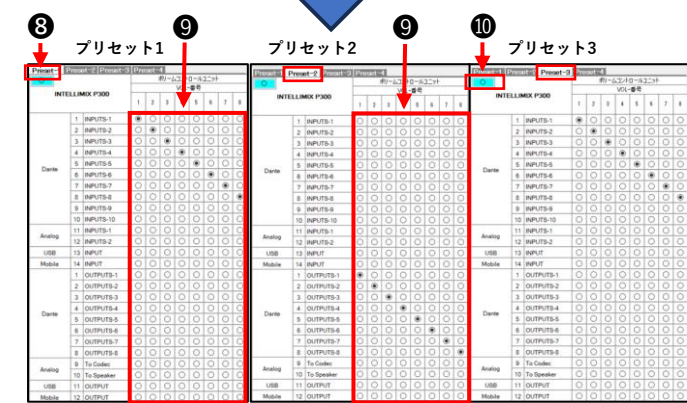
- 【IntelliMix P300】
※設定スイッチ1
SW1⇒”3”
- LED輝度選択
 - LED輝度設定
 - ファームウェアのVer表示
 - フェーダーのアサイン設定
 - フェーダーのプリセット設定
 - プリセット設定
 - 設定書込み



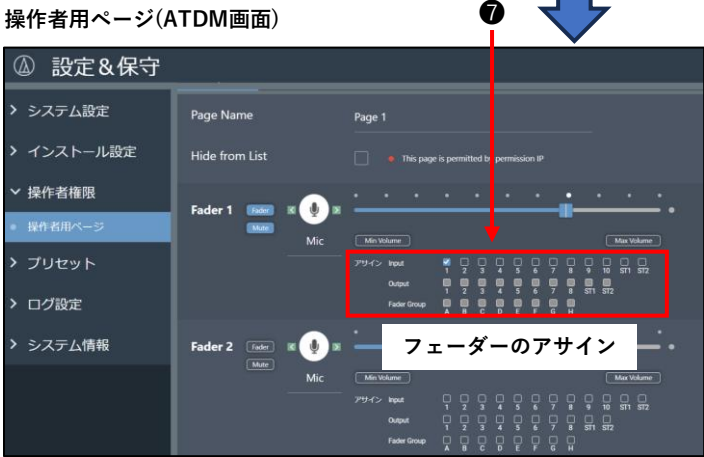
注意)LEDボリューム値リターン有りに
設定の時に表示の値が変化することが
あります。
故障ではなくリターン値の時間差によ
るものです。



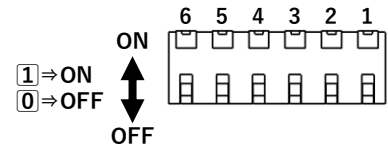
フェーダアサイン/プリセット
設定画面(設定アプリ画面)



注意)LEDボリューム値
リターン有りに設定の
時に表示の値が変化す
ることがあります。
故障ではなくリターン
値の時間差によるも
のです。



■設定DIP_SW設定内容



SW1~4：各種設定

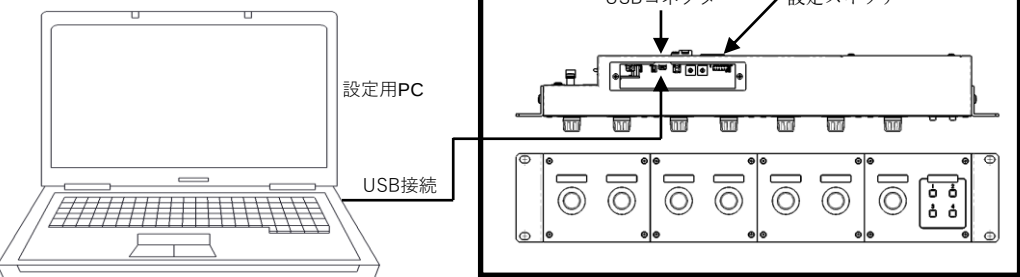
プリセット	データリード	CH4	CH8
無し	無し	SW 6 5 4 3 2 1 設定 0 0 0 0 0 0	SW 6 5 4 3 2 1 設定 0 0 0 0 1 0
有り	無し	SW 6 5 4 3 2 1 設定 0 0 0 0 0 1	SW 6 5 4 3 2 1 設定 0 0 0 0 1 1
無し	有り 1~4CH	SW 6 5 4 3 2 1 設定 0 0 0 1 0 0	SW 6 5 4 3 2 1 設定 0 0 0 1 1 0
無し	有り 1~8CH	SW 6 5 4 3 2 1 設定 0 0 0 1 0 0	SW 6 5 4 3 2 1 設定 0 0 1 1 1 0
有り	有り 1~4CH	SW 6 5 4 3 2 1 設定 0 0 0 1 0 1	SW 6 5 4 3 2 1 設定 0 0 0 1 1 1
有り	有り 1~8CH	SW 6 5 4 3 2 1 設定 0 0 0 1 0 1	SW 6 5 4 3 2 1 設定 0 0 1 1 1 1

SW5：接続機器無しテストモード切替

- 設定スイッチ5番”OFF”に設定します。 ⇒ 通常動作
設定スイッチ5番”ON”に設定します。 ⇒ テストモード

設定時接続図

【本機とPCのUSBケーブル接続図】



製品に関するお問合せは

カナル電気株式会社
www.canare.co.jp

製品の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがございます。あらかじめご了承ください。